

**〔長久手市行政評価票：平成 23 年度業務〕**

担当課・係名	消防本部総務課 予防係【問合せ・質問等の先（電話・内線番号） 62-1152】								
第5次総合計画掲載	基本方針（ 3 人がいきいきとつながるまち ） 基本施策（ 3-10 住民を守る消防・救急サービスを充実する ）								
業務の名称	予防広報業務								
(1) 根拠法令・条例	消防法								
(2) 業務期間	開始した年度	一年度	終了（予定）年度	一年度					
(3) 業務概要	火災予防思想の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を軽減させ、財産の損失を防ぐことを目的に広報活動を展開している。			国・県・民間と類似した事業、他市町の実施の状況 消防機関、消防関係団体					
(4) 業務の目的と指標	①対象（誰、何を対象としているか）	長久手市に居住する住民は元より出入りする住民		対象指標	状態を表す指標		単位		
	②手段（どのような事業で）※実施した活動	広報活動の実施 ・事業協賛し啓発活動の実施(7/23, 11/13, 3/1) ・広報ながくて掲載(4, 6, 8, 10, 11, 2, 3月号) ・防火チラシ全戸回覧(3/1-7) ・防火指導(7/10, 10/23, 12/18, 3/4) ・消防学校一日体験入校(7/27) ・保育園等防火指導(12/7-9, 1/23) ・枯草除去指導(市内全域：58件、うち再指導14件)			活動指標	ア	住民等	人	
	③意図（対象をどのような状態にしたいか）	予防広報により住民等の火災に対する意識を高揚させ、火災発生の抑止につなげる。		成果指標		イ			
						ウ			
		ア	街頭広報事業			人			
		イ	広報誌延配布世帯数			世帯			
		ウ	防火チラシ回覧組数			組			
		エ	防火指導回数	回					
		オ	消防学校一日体験入校	人					
		カ	幼年期防火指導参加人数	人					
		キ	枯草除去指導件数	件					
		ア	住宅火災の死者数	人					
		イ	損害額/住宅火災の発生件数	千円					
		ウ							
④成果指標設定の理由		火災による死者数を指標とする。（30日死者を含む） 住宅火災における1件当たりの損害額を指標とする。							
(5) 指標の推移		単位	目標値	21年度	22年度	23年度	24年度(計画)		
	①対象指標	ア	人	72,596	71,088	71,892	72,596	72,596	
		イ							
		ウ							
	②活動指標	ア	人	2,000	1,301	1,607	2,630	1,750	
		イ	世帯	230,000	92,000	138,000	161,000	180,000	
		ウ	組	2,282	2,056	1,112	1,141	2,282	
		エ	回	12	4	5	4	6	
		オ	人	38	—	—	14	38	
		カ	人	1,759	—	672	1,087	1,759	
③成果指標	キ	件	0	65	200	58	50		
	ア	人	0	0	1	0	0		
	イ	千円	0	867	358	148	130		
(6) 事業費の推移	うち	事業費	千円		143	153	254	245	
		国費	千円		0	0	0	0	
		県費	千円		0	0	0	0	
		一般財源	千円		143	153	254	245	
		受益者負担	千円		0	0	0	0	
		延職員数(臨職)	人		(前々回未集計)	(前回未集計)	0.15	0.15	
(7) 遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）									
事業のマンネリ化が常態化しているため、新たな事業を計画する必要がある。									

(8)評価	必要性	A	法律で住宅用火災警報器の設置が義務付けされている。	総合評価
	有効性	C	類似施策（火災広報業務）が存在している。	C
	効率性	A	対象が広範囲であるため、ある程度の絞り込みが必要である。	
(9)今後の改善の方針	<p>(何を) 予防広報</p> <p>(いつまでに) 適宜</p> <p>(どのような方法で) 時勢に合わせ、具体的な予防策を示す。</p>			

行政評価チェックリスト

必要性	市が関与することは妥当か		該当		
	①	法律で実施が義務づけられている事業	<input checked="" type="checkbox"/>		
	②	受益の範囲が不特定多数の住民に及び、財・サービスの対価の徴収ができない事業	<input type="checkbox"/>		
	③	住民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業	<input type="checkbox"/>		
	④	住民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは住民の不安を解消するために、必要な規制、監視指導、情報提供、相談などを目的とした事業	<input type="checkbox"/>		
	⑤	個人の力だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網（セーフティ・ネット）を整備することを目的とした事業	<input type="checkbox"/>		
	⑥	住民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業	<input type="checkbox"/>		
	⑦	民間のサービスだけでは市域全体にとって望ましい質、量のサービスの確保ができないため、これを補完・先導する事業	<input type="checkbox"/>		
	⑧	市の個性、特色、魅力を継承・発展・創造し、あるいは国内外へ情報発信することを目的とした事業	<input type="checkbox"/>		
	⑨	特定の住民や団体を対象としたサービスであって、サービスの提供を通じて、対象者以外の第三者にも受益がおよぶ事業	<input type="checkbox"/>		
	⑩	内部管理事務	<input type="checkbox"/>		
	事業内容は適切か		関連項目	該当	
	⑪	事業開始時の目的を概ね達成するなど、実施意義が低下している。 (長年実施している事業、対象数が減少している事業)	(2)、(5)①	<input type="checkbox"/>	
	⑫	社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化し実施意義が低下している。 (目的の設定が現状にあっていない)	(4)	<input type="checkbox"/>	
	⑬	対象者、利用者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 (事業実績が前年と比べ低下している事業)	(5)②	<input type="checkbox"/>	
	⑭	住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 (当初計画・予算などと比較して実績等が少ない事業)	(5)②	<input type="checkbox"/>	
	⑮	国や他市町と比較してサービス対象や水準を見直す余地がある。 (他市町で廃止された、他市町と比べ供給量が大きい事業)	(3)	<input type="checkbox"/>	
有効性	重複した事業が実施されていないか		該当		
	①	施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="checkbox"/>		
	②	国や県のサービスと重複している	<input type="checkbox"/>		
	③	民間のサービスと重複している	<input type="checkbox"/>		
		事業の成果はあがっているか		関連項目	該当
	④	施策の目的達成のため、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 (成果実績向上につながる事業方法が他にない)	(4)、(5)	<input type="checkbox"/>	
	⑤	市の施策への貢献度が高いとはいえない。 (目標設定が適切でない、成果実績と目標が大きく乖離している)	(5)	<input type="checkbox"/>	
⑥	事業を継続しても成果の向上が期待できない。 (成果指標の実績が前年から向上していない事業)	(5)③	<input type="checkbox"/>		
⑦	厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	(4)	<input type="checkbox"/>		
効率性	実施主体は適切か		該当		
	①	民間事業者、NPO法人、住民団体等を活用しても市民サービスが低下しない。	<input type="checkbox"/>		
	②	民間事業者、NPO法人、住民団体等を活用するとコストの低減が期待できる。	<input type="checkbox"/>		
	③	民間事業者、NPO法人、住民団体等が持つノウハウ等を活用できる。	<input type="checkbox"/>		
		コスト改善の余地はあるか		関連項目	該当
	④	人件費の見直しにより、コストを下げる余地がある。 (臨時職員の活用などで人件費を下げられる)	(6)	<input type="checkbox"/>	
	⑤	業務内容の見直しにより、コストを下げる余地がある。 (業務内容、委託内容の精査により業務量削減がはかれる)	(3)、(6)	<input type="checkbox"/>	
⑥	事務改善によりコストを下げる余地がある。 (作業の簡素化などにより時間や無駄を省ける)	(3)、(6)	<input type="checkbox"/>		
⑦	受益者負担に改善の余地がある。 (受益者負担＝受益者が負担すべき費用となっていない)	(6)	<input type="checkbox"/>		